



2025愛媛大学工学部「学部共通PBL融合型」

今治提案発表会

工学的視点による地域課題・社会課題解決！ ー今治地域の未来づくりー

今治地域の企業や行政のみなさまに題材をいただき実施しました。15の学生チームは関係者とのディスカッションや今治市内でのフィールドワークを行い、課題抽出と工学的視点から解決アイデアを検討してきました。今治の皆様に向けて、その解決アイデアの提案発表を行います。

日時：2月13日（金） 13:00～15:40

会場：今治地域地場産業振興センター 展示ホール
(今治市旭町二丁目 3 番地 5)

【プログラム】

13:00～13:05 開会挨拶

愛媛大学工学部長 森脇 亮

13:05～13:20 愛媛大学工学部PBL融合型のご紹介

愛媛大学工学部教授 中原 真也

13:20～14:00 「2025PBL融合型」上位 3 チームのスライド発表

工学部長より、最優秀賞、優秀賞の賞状を授与

14:00～14:15 「海事産業特別コース」とサテライトオフィス のこと

愛媛大学工学部教授 松下 正史

(15分休憩)

14:30～15:30 「2025PBL融合型」全チームポスター発表

15:30～15:35 閉会

主催：愛媛大学工学部

後援：今治市

問合せ：089-927-8544 gunjishima.hiromi.bi@ehime-u.ac.jp (郡司島宏美)



2025展示ポスター「今治地域の未来づくり」

※（ ）内はご協力いただいた機関

- 1 AIを活用した測定 ～波の予測～（株式会社新来島どつく）
- 2 未来の船 ～働きやすい新来島どつく船～（株式会社新来島どつく）
- 3 造船DXが実現する「誰にでもわかる」デジタルツインの構築（株式会社新来島どつく）
- 4 海洋観測ブイによる通信自動運転の選択（BEMAC株式会社）
- 5 今治造船の人手不足の解消（今治造船株式会社）
- 6 浅川造筋 ～スクラップをダンベルに～（浅川造船株式会社）
- 7 もし造船所に配膳ロボットがいたら！？（浅川造船株式会社）
- 8 線でつなぐアイデアとものづくり ～造船設計の魅力～（浅川造船株式会社）
- 9 夜間も無人で工場を管理 -サーモグラフィーカメラの可能性-（今治造船株式会社）
- 10 小学生に丹下健三の素晴らしさを伝えよう（今治市文化振興課）
- 11 製油所から目指す持続可能な社会（太陽石油株式会社）
- 12 “使われる場所”になるために ～地場産センターの利用向上をめざした取り組み～（今治地域地場産業振興センター）
- 13 VRを使った体験によるスポーツパークの賑わい創出（今治市スポーツ振興課）
- 14 しまなみ海道におけるスローサイクリングの普及（今治市サイクルシティ推進課）
- 15 リアルなハザードを知り、言葉の壁を超えて備蓄から命を導く（今治市市民参画課）

これまでの活動（PBLの紹介と過去のポスター）

- 「分野融合型PBLによる地域に貢献できる工学系人材の育成」
- 次の7つのテーマにもとづいた過去の解決策アイデア
 - 1.再生可能エネルギー等を活用しカーボンニュートラルの実現
 - 2.循環型社会への取り組み
 - 3.地域産業のイノベーション
 - 4.訪れたい魅力あるまちをつくる
 - 5.暮らしやすい地域を目指す
 - 6.災害に強い地域をつくる
 - 7.人口減少社会・高齢社会における課題の解決